

## 地区センター移行に伴う地域包括支援センター複合化について

### 1 複合化の時期

令和 5 年度の地区センター化に先がけて、令和 4 年度中に 4 公民館（扇町屋・金子・宮寺・藤沢）に地域包括支援センターを移設・開設する。

### 2 複合化概要

地区センター	概要	概算工事費	備考
豊岡第一 地区センター	賃貸スペースから扇町屋公民館（旧管理人室）へ地域包括支援センターを移設	15,400 千円	・旧管理人室の備品等を保管する倉庫を設置する。
金子 地区センター	扇揚苑から金子公民館（準備室）へ地域包括支援センターを移設	7,700 千円	・準備室の備品等を保管する倉庫を設置する。
宮寺二本木 地区センター	老人福祉センターから宮寺公民館（旧管理人室）へ地域包括支援センターを移設	17,050 千円	・旧管理人室の備品等を保管する倉庫を設置する。
藤沢第一 地区センター	健康福祉センターから藤沢公民館（公民館執務室）へ地域包括支援センターを移設	39,000 千円	・公民館執務室内の総合盤を支所執務室内に移設する。

### 3 複合化しない施設

公民館と同敷地内にある、または隣接している地域包括支援センター（豊岡北／黒須公民館、東藤沢／東藤沢公民館）については、それぞれ地区センター化後の施設を再整備または大規模改修するまでの間は、原則として現状のまま運営する。

豊岡東地域包括支援センターについては、令和 5 年度は市役所本庁舎内での運営を継続する。市庁舎整備に合わせて、豊岡第二地区センター内または近隣への移設を図る。受託事業者と調整の上、当面の間は、地区センターでの出張相談等、可能な限りの対応を図る。